

ライフコースからみた地域理学療法の実践 —児童・高齢者への育ちと暮らしの支援—

谷口圭佑 先生

(アール医療専門職大学・理学療法学科 講師)

令和8年11月27日(金) 18:00～20:00

筑波大学(D棟306会議室) およびオンライン(Zoom)

本研修会では、「ライフコースからみた地域理学療法の実践」について、これまでの臨床経験や研究データを交えながらご紹介いたします。ライフコースの視点では、人の健康をある一時点だけで捉えるのではなく、児童期から成人期、高齢期へと続く人生の時間軸の中で捉えます。児童期における身体活動や運動不器用、生活習慣への支援と、高齢期におけるフレイル予防や社会参加への支援は、「地域での健康・生活を支える」という点で共通しています。

これまで実践してきた地域在住高齢者を対象とした臨床・研究活動と、学童期児童やその家族を対象とした運動・健康支援等の取り組みを紹介します。これらの実践を通して、高齢者では「暮らし」を支え、児童では「育ち」を支えるために、理学療法士が地域でどのような役割を果たすことができるのかを検討します。

今回の勉強会では、アール医療専門職大学・理学療法学科の谷口圭佑先生に「ライフコースからみた地域理学療法の実践」の演題で、ご講演いただく予定です。

申し込み締め切りは、11月22日(日)となります。下記QRコード・URLからお申し込み下さい。

この講演会は日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部、茨城県理学療法士会の後援を受けています。この講演会に参加されますと、日本プライマリ・ケア連合学会 認定医1単位と認定薬剤師1単位が取得できます。

【申し込みフォーム】

<https://x.gd/avDAs>

申し込みは
こちらから

